

家畜伝染病発生時におけるまん延防止のための殺処分家畜等輸送技術の確立 (2012～2013年度)

共同研究機関: 太陽工業株式会社(中核機関)、京都府農林水産部畜産課、学校法人京都産業大学

研究概要: 牛などの殺処分家畜を処理施設へ輸送する際に利用する、ウイルス等病原体散逸を防止する密閉性と輸送に耐え得る強度を持った備蓄可能な輸送資材・システムを開発する。



課題提案者の感想: 産学官連携コーディネーターの支援に対して



太陽工業株式会社
山野辺 敦

企業の技術力、大学の知識、自治体の経験が結びつければ、行政課題の解決に貢献できるのではないかとの思いはありましたが、これまで総括研究者として競争的研究資金に取り組んだ経験が無く、提案書の様式を前に途方に暮れていました。

近畿アグリハイテクのコーディネーターには、**私たちの持っている力を引出していただき、客観的に整理**いただきました。**特に審査の観点から気をつけるべきポイントをご指摘**いただきましたことは、**他からは得がたい支援**でした。

おかげさまで、提案書、プレゼンテーションともに急ごしらえな内容から一皮むけた内容にレベルアップ、結果として採択いただくこととなりました。誠にありがとうございました。